

オンライン定期訪問サービス 利用規約

この利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、おへやアレンジメント（以下、「当方」といいます。）が提供するオンライン定期訪問サービス（以下、「本サービス」といいます。）の利用条件を定めるものです。

登録ユーザーの皆さま（以下、「ユーザー」といいます。）には、本規約に従って、本サービスをご利用いただきます。

第1条（適用）

本規約は、ユーザーと当方との間の本サービスの利用に関わる一切の關係に適用されるものとします。

当方は本サービスに関し、本規約のほか、ご利用にあたってのルール等、各種の定め（以下、「個別規定」といいます。）をすることがあります。これら個別規定はその名称のいかんに関わらず、本規約の一部を構成するものとします。

本規約の規定が前条の個別規定の規定と矛盾する場合には、個別規定において特段の定めなき限り、個別規定の規定が優先されるものとします。

第2条（利用登録）

本サービスにおいては、登録希望者が本規約に同意の上、当方の定める方法によって利用登録を申請し、当方がこの承認を登録希望者に通知することによって、利用登録が完了するものとします。

当方は、利用登録の申請者に以下の事由があると判断した場合、利用登録の申請を承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。

- ・利用登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
- ・本規約に違反したことがある者からの申請である場合
- ・その他、当方が利用登録を相当でないと判断した場合

第3条（利用料金および支払方法）

ユーザーは、本サービスの対価として、当方が別途定め、当方ウェブサイトに表示する利用料金を、当方が指定する方法により支払うものとします。

第4条（禁止事項）

ユーザーは、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。

- ・法令または公序良俗に違反する行為
- ・犯罪行為に関連する行為
- ・当方のサービスの運営を妨害するおそれのある行為
- ・他のユーザーに成りすます行為
- ・当方のサービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為

第5条（本サービスの提供の停止等）

当方は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、ユーザーに事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。

- ・コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合
- ・その他、当方が本サービスの提供が困難と判断した場合

当方は、本サービスの提供の停止または中断により、ユーザーまたは第三者が被ったいかなる不利益または損害についても、一切の責任を負わないものとします。

第6条（利用制限および登録抹消）

当方は、ユーザーが以下のいずれかに該当する場合には、事前の通知なく、ユーザーに対して本サービスの全部もしくは一部の利用を制限またはユーザーとしての登録を抹消することができるものとします。

- ・本規約のいずれかの条項に違反した場合
- ・登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
- ・決済手段として当該ユーザーが届け出たクレジットカードが利用停止となった場合
- ・料金等の支払債務の不履行があった場合
- ・当方からの連絡に対し、一定期間返答がない場合
- ・その他、当方が本サービスの利用を適当でないと判断した場合

前項各号のいずれかに該当した場合、ユーザーは、当然に当方に対する一切の債務について期限の利益を失い、その時点において負担する一切の債務を直ちに一括して弁済しな

ればなりません。

当方は、本条に基づき当方が行った行為によりユーザーに生じた損害について、一切の責任を負いません。

第7条（保証の否認および免責事項）

当方は、本サービスに事実上または法律上の瑕疵（安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含みます。）がないことを明示的にも黙示的にも保証していません。

当方は、本サービスに起因してユーザーに生じたあらゆる損害について一切の責任を負いません。

当方は、本サービスに関して、ユーザーと他のユーザーまたは第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負いません。

第8条（サービス内容の変更等）

当方は、ユーザーに通知することなく、本サービスの内容を変更しまたは本サービスの提供を中止することができるものとし、これによってユーザーに生じた損害について一切の責任を負いません。

第9条（利用規約の変更）

当方は、必要と判断した場合には、ユーザーに通知することなくいつでも本規約を変更することができるものとします。なお、本規約の変更後、本サービスの利用を開始した場合には、当該ユーザーは変更後の規約に同意したものとみなします。

第10条（通知または連絡）

ユーザーと当方との間の通知または連絡は、当方の定める方法によって行うものとします。

当方は、ユーザーから、当方が別途定める方式に従った変更届け出がない限り、現在登録されている連絡先が有効なものとみなして当該連絡先へ通知または連絡を行い、これらは、発信時にユーザーへ到達したものとみなします。

第 11 条（権利義務の譲渡の禁止）

ユーザーは、当方の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできません。

第 12 条（準拠法・裁判管轄）

本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。

本サービスに関して紛争が生じた場合には、当方所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄とします。

以上